

環境関連教育の取り組み

環境関連法「現場担当者」研修会

環境法令順守を推進するため、平成15年度から全社を対象に、環境関連法研修会を開催しております。さらに平成17年4月からは、普段現場を離れることが困難な現場担当者(係長、作業長層)を対象に、自身が直接関わっている環境側面についての法的な要求事項の理解を目的に、大牟田(九州ブロック)と岡山(中四国ブロック)で開催し、複雑多岐にわたる環境関連法令の理解、特に廃棄物処理、化学物質の管理等、環境保全に関わる法律について理解を深めました。今年度は、更に神岡(中部ブロック)と上尾(北関東ブロック)で開催し、来年度以降も地域ブロック毎に研修会を行なう予定です。

一方、各事業所社の環境監査時に、関連する環境事故事例を基に環境トピックスと環境法令の説明会を実施しております。この目的は現場に携わる管理監督職の法令順守の意識を高めることであり、今後も監査時の説明会を各事業所社で実施してまいります。



環境関連法研修会での趣向を凝らしたクイズ方式の問題に回答する参加者



環境監査での環境トピックスと法令説明会風景

ISO14001内部監査員教育

平成15年3月より、三井金属グループでは内部監査員のクラスを初級(内部監査を実施する者)・上級(内部監査員を教育指導すべき立場のもの)に分けて教育を開催しております。現在までに初級コースで450名以上、上級コースで93名の内部監査員が誕生し、各事業所社のISO14001内部監査員として、また内部監査員の教育指導者として活躍しております。



内部監査員教育・上級コースの風景